

一関市公共施設等総合管理計画（素案）市民説明会における主な意見等

【説明会会場：花泉支所】

- ・どこの地域のどの施設を縮減するという事は決まっているのか。
- ・人口が減少すれば、徐々に人が住まない地域が出てくる。道路、橋りょうも極端な話し、もうひとが住まない状況を見越しながら、賢く縮めていくという発想が必要ではないか。まちをコンパクトにしていかないと、建物だけを3割縮減するだけではもたない。とにかく、もう人が減っていくので、縮減がキーワードで、上手にやっていくことが大変大事だと思い、今日は参加した。道路、橋なども、意欲的に取り組んでいただきたい。
- ・基本方針の5「まちづくりの視点」に、「地域の実情と将来のまちづくりの視点、住民との情報共有」というような言葉が書かれている。もっと一関全体をいいまちにするための議論を深めて、そういう議論の深まりがあってはじめてこのような計画がスムーズにいくと思う。「まちづくりの視点」を大事にしながら、もっと市民をこういう席に集める努力をして、一生懸命にやっていただきたい。
- ・今の財政状況から見ると、建物の縮減は必要であり、この計画を見て反対する人は少ないと思う。ただ、総論では賛成でも、各論になった時に大変になると思うので、建物のどこを残しどこを壊すと決まったら公表すべきだと思う。市民の納得を得るには、やはり公表した方がいいと思う。
- ・人を集める努力を主催者としてやった方がいい。もう少し違うアプローチをしないと、市民の意見を吸い上げられないと思うので、そういう努力も必要ではないか。

【説明会会場：千厩支所】

・千厩では小学校が統合になり、その跡地の利用について地域で考えてもらうようにしているようだが、いずれ人口減少によってその施設を使う人がいなくなり、そのときに解体、更地化を要望した場合に、予算が確保できないという理由で5年、10年後でないと難しいとなったのでは、地域で何かをやるにも構想がたてられない。例えば、この統合と同時に、小学校の更地化を要望すれば、更地になるまでにどのぐらいの年数がかかるか。それが、5年も10年も放置されるようだと、何のために市民に声をかけているのかと思う。市民が、そこをそのまま使用するなり、解体して別な用途に使用するなり、何とか有効に使ってやりたいとイメージを浮かべた時に、10年は無理だよと言われると、もう方向性を変えなければならなくなる。最低でも我々が我慢できるのは、3年程度だと思う。待ったなしで来年からそうなるので、ある程度地域の希望に応じていただきたい。地域としても計画を作るにも、閉校と一緒に跡地利用を考えていくでしょうから、考えていって結局だめでしたでは考える意味がない。これはだめだよとか、こういう方法はいいいよとか、そういうものを出していただかないと、せっかく決めても結局、壊せないとなったら、自分達で考えた意味がないになってしまう。検討するにあ

たって何か決まり事がないと、我々も相談する意味がなくなってくるように思う。

- ・人口減少について、地域でも非常に問題になっていて、一週間くらい前の新聞に一関市の高齢化率 33%と出ていた。その時の新聞では千厩町では 35%くらいだったと思う、さらに細かく言うと、うちの地区だと 44%で、一関市全体の 25 年後の高齢化率と現時点で同じくらいになっている。そうすると、ここでいう高齢化率を現状で例えると、当地区の例を挙げると、だいたい世帯数が 50 戸、その中で小学生が 1 人だけ。この高齢化率というのは、そういう実態なのかなと頭に浮かんできた。一関市全体が 25 年後にそうなるとした場合に、今の田舎の地区はどのようになるのかという感じがした。一関市は 25 年後、8 万 6 千人を確保しますというイメージになっているが、その 8 万人は、おおよそ旧一関市に集中していると推測する。それでは周りはどうなのか、ということをもっともっとアピールした方がいいのではないかと思う。

【説明会会場：本庁】

- ・以前から感じていたが、一関市には一貫した都市計画がなかったのではないかと思う。例えば、U ドームと運動公園は距離を置いて作ったような感じがするし、さらに I ドームというのが工業団地の入り口にある。一貫した一関のデザインというか、公共施設の配置はこのようにするという基本的な柱が欠けていたのではと思う。
- ・健康の森は研修施設ということであるが、非常にレジャー的な要素も含まれている。果たして地方自治体がああいうレジャー的な施設を持つ意味があるのか。いずれ人口が減るのは間違いなく、そういう中で、ますます利用者が減り、閑古鳥が鳴いてくる。そういうことにもメスを入れなければ、単に施設がどうのこうのではなくて、もっと大きな見地から見ないと、解決にはならないと思う。
- ・3 割削減するという説明を受けたが、果たしてそれができるかどうか。もし、本当に危機感を持っているならば、4 割、5 割ともっと大胆にやるべきだと思う。
- ・一関の民区はほとんど集会所をもっている。住民が減って、民区自体もだんだん痩せ細ってきていくので、いずれ集会所も統廃合しなければならないと思う。そういう方向にいかないと、必ず施設がお荷物になってくる。市が所有している施設であれば、無償譲渡するとか身軽になったうえで、市民の皆さんに積極的に働きかけてもいいと思う。
- ・人口の減少というのは、一番は働く場所の提供だと思う。高校卒業後、一関ではサービス業、建設業に就職する割合が多くて、製造業というのは少ない。市の職員ももう少し地元に入って、もう少し勉強して、どこにどういう企業があるのか調べて欲しい。だから、働く場所がなくてますます人口が減少していく。
- ・今回、説明会は開催されたが、こういう重大なことに市民が非常に少なかった。本当に市民の方々に知って欲しかったら、何か工夫すべきではなかったのか。地域協働体に文書を出せば、私達も本気になって人を集める。そういうルートを利用した方が良いと思う。

【説明会会場：藤沢支所】

- ・今後、同じような施設については、千厩と一緒に使えとか、花泉と一緒に使えとか、市の中で一本にして使いなさいというようなことが出てくるだろうと思うが、具体的に廃止などの話をする際には住民説明会なりをやっていただければと思う。
- ・一関に行く幹線道路、また千厩に行く道路を十二分に立派な道路にして、それを一緒にしながら進めていってもらえれば、なお将来的に多様に計画しやすいのではないかと思う。千厩一関線を、とにかく大きな道路を並行して作れば、様々な面でスムーズに計画がいくのではないかなと思うので、よろしくお願ひしたい。
- ・今ある施設の中で市が直接運営している施設は、インターネット等で借用可能のようなので、委託管理についても、同じような扱いにすれば、もっと活用されるのではないかと思う。使える間は有効活用する意味で、そういう方式も取り入れていただきたい。
- ・私は一番県の端の方に住んでいるが、人口だけでみると、何かにつけて一関だ、千厩だ、となるので、少しは分散というか、その辺も考えながらやっていただきたいと思う。